

【様式1】

概要書

研究名	塗料硬化のロバスト設計
民間機関等 (相手方)の名称	株式会社フジコー
研究の概要	<p>グラビア印刷に用いられるグラビアインキは用途により求められる物性が異なる。このため、グラビア印刷には多種のインキや添加剤が用いられる。様々な条件のばらつきによりインキの硬化がばらつくため、求められる物性を満たすことができない。また条件はノイズも含めて無数にある。</p> <p>このため、本研究ではタグチメソッドによりロバスト設計を行い、様々な条件がばらついてもインキの硬化がばらつかないようにすることで、求められる物性を満たすことができるようにする。効果がある基本機能、パラメータやノイズを明らかにすることで、多種のインキへの横展開も可能であると考えられる。また、グラビアインキ以外の様々な塗料への応用も可能と考えられる。</p> <p>今年度は、基本機能の案を決定し、制御因子と誤差因子の案を選定することができた。</p> <p>また上記の取組みを精査し、その後実際の実験を実施し、様々な条件がばらついてもインキの硬化がばらつかないような最適条件と効果のある因子を見出していく予定であったが、最終まで行きついでいない。</p>